



茶文化薫る
はちまんさんの門前町。

八幡市

観幸のまち



八幡市は、観光を通じた「出逢い」のなかで「幸せ」を感じていただく、自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」を目指しています。

八幡市四季のカレンダー

- 1月 歳旦祭・青山祭・厄除大祭・焼納神事(石清水八幡宮)
- 2月 鬼やらい神事・湯立神事・エジソン生誕祭(石清水八幡宮)
- 3月 東高野街道まちかどひなまつり、松花堂つばきワーク(松花堂庭園) (~4月)
- 4月 背割堤さくらまつり、男山桜まつり(石清水八幡宮)、万人講(円福寺)、飛行神社年次祭(飛行神社)、笄振り
- 5月 雄徳山茶園茶摘み・石清水灯華祭・春季献茶祭(石清水八幡宮)
- 6月 水無月大祓(石清水八幡宮)
- 7月 七夕祭(石清水八幡宮)、やわた太鼓まつり、高良社祭(高良神社)
- 9月 勅祭 石清水祭(石清水八幡宮)
- 10月 ずいきみこし(御園神社)、松花堂忌茶会(松花堂庭園)、万人講(円福寺)、狩尾社祭(橋本・狩尾社)、秋季献茶祭(石清水八幡宮)
- 11月 秋の文化財一斉公開、善法律寺ライトアップ
- 12月 八幡市民マラソン、大根干し(円福寺)、御神楽・年越大祓・除夜祭(石清水八幡宮)



八幡おすすめ旅ルート

はじめましての八幡たび。
A じっくりめぐる王道ルート

移動目安 約9km 移動 徒歩、バス

- 京阪電車 石清水八幡宮駅
- ▼ 石清水八幡宮参道ケーブル
ケーブル八幡宮口駅よりケーブル八幡宮山上駅
- 1 石清水八幡宮
▼ 約15分(約1km)
表参道より下山
- 2 高良神社・安居橋
▼ 約5分(約400m)
▼ 京阪バス 約10分(約3.5km)
「石清水八幡宮駅」より
「大芝・松花堂前」下車
- 3 松花堂庭園・美術館
▼ 京阪バス 約10分(約3.5km)
「大芝・松花堂前」より「石清水八幡宮駅」下車
- 京阪電車 石清水八幡宮駅

自転車で絶景に会いに行こう。
B 川辺と空に癒される自然ルート

移動目安 約13km 移動 レンタサイクル、徒歩

- 京阪電車 石清水八幡宮駅
- ▼ 徒歩 約5分(約800m)
- 八幡市観光協会
- 1 さくらであい館
▼ 徒歩 約5分(約500m)
- 2 背割堤
▼ 徒歩 約40分(約6km)
- 3 流れ橋
▼ 徒歩 約3分(約500m)
- 4 やわた流れ橋交流プラザ 四季彩館
<レンタサイクルはここでも返却できます>
▼ 徒歩 約10分(約1km)
- 5 御園神社
▼ 徒歩 約30分(約4.5km)
- 八幡市観光協会
- ▼ 徒歩 約5分(約800m)
- 京阪電車 石清水八幡宮駅

八幡たび、2回目におすすめ。
C 門前町の歴史探訪ルート

移動目安 約8km 移動 レンタサイクル、バス

- 京阪電車 石清水八幡宮駅
- ▼ 徒歩 約3分(約350m)
- 八幡市観光協会
- 1 飛行神社
▼ 徒歩 約5分(約500m)
- 2 単伝庵<らくがき寺> 公開土日のみ
▼ 徒歩 約15分(約1km)
- 3 善法律寺
▼ 徒歩 約10分(約750m)
- 4 正法寺 公開日限定
▼ 徒歩 約10分(約850m)
- 5 八角堂
▼ 徒歩 約3分(約450m)
- 松花堂庭園<レンタサイクル返却>
▼ 京阪バス 約10分(約3.5km)
「大芝・松花堂前」より「石清水八幡宮駅」下車
- ▼ 徒歩 約5分(約800m)
- 京阪電車 石清水八幡宮駅

八幡市へのアクセス



電車を利用	所要時間
京都駅より	約30分
京都駅→(近鉄)→近鉄丹波橋駅(乗り換え)丹波橋駅→(京阪)→石清水八幡宮駅	
奈良駅より	約40分
近鉄奈良駅→(近鉄特急)→近鉄丹波橋駅(乗り換え)丹波橋駅→(京阪)→石清水八幡宮駅	
大阪駅より	約35分
大阪駅→(JR)→京橋駅(乗り換え)京橋駅→(京阪特急)→榊原駅→(京阪)→石清水八幡宮駅	
車を利用	所要時間
最寄りインターより石清水八幡宮駅周辺へ	約10分
名神高速道路 大山崎 IC→国道 171 号→国道 478 号→石清水八幡宮駅周辺	
京都駅より	約30分
京都→(阪神高速京都線→京滋バイパス)→久御山淀IC【石清水八幡宮駅方面】	
京都→(阪神高速京都線→第二京阪道路)→八幡東IC【流れ橋方面】	
大阪駅より	約50分
大阪→(阪神高速守口線→第二京阪道路)→京田辺松井IC【松花堂方面】	
奈良駅より	約45分
奈良→(京奈和自動車道→新名神高速道路)→八幡京田辺IC【松花堂方面】	

八幡市の歴史・文化がわかる
YAWATA STORY&GUIDE

観光情報のお問い合わせ
やわたまるごとナビ
<http://www.kankou-yawata.org>

八幡市観光協会 検索

やわた生まれのやわたブランド
YAWATA GUIDE ASSOCIATION
YAWATA GUIDE

市内観光ガイドの申し込み
やわた観光ガイド協会
<https://kyoto-yawata-guide.jimdo.com>

おいでやす八幡へ! 検索

神仏習合のふるさと

神と仏



石清水八幡宮と男山

石清水八幡宮のみどころ

1 美しいつくり



楼門：蓼股と欄間
社殿の建造物すべてが丹漆塗。本殿を囲む瑞籬の欄間彫刻をはじめ随所に当時の名工の極彩色彫刻が施される。

2 男山四十八坊跡



史跡・松花堂跡（泉坊跡）
仏教の名残の坊跡が敷地内に。草庵「松花堂」があった泉坊跡や空中茶室「閑雲軒」があった瀧本坊跡などがある。

3 石清水社



石清水社
男山中腹に位置し、社号の由来となった霊泉「石清水」が湧いている。石清水八幡宮の創建より古い歴史を持つ聖地。

4 豊かな自然



参道の灯籠
社殿は男山の東頂部に造られ、クスノキなど照葉樹林が社殿を囲んでいる。森林浴気分が楽しめるのが魅力。

平成28年に八幡造の本殿など本社10棟（附つげたり）棟札3枚が国宝に指定された石清水八幡宮。日本古来の神と外来の仏教が結びついた「神仏習合」の色合いが強い社としても知られています。

八幡宮が鎮座する場所は、平安京の裏鬼門にあたる男山。平安時代前期の859年、僧侶・行教が九州の宇佐八幡宮で神託を受け、この男山に国家鎮護の神として八幡神を祀ったことが起こりです。日本三大八幡宮のひとつであり、伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟と称されています。

織田信長の社殿修復、豊臣秀吉の廻廊再建、豊臣秀頼の社殿再建を経て、現在の社殿は徳川家光の造営によるもの。なかでも本殿は、桁行十一間の内殿と外殿を前後に並べて複合させた、壮大な規模をもつ八幡造。国内の同形式の本殿の中では、現存最古で最大規模です。

創建から長い時を経て今なお、「神も仏もあらゆるものを受け入れて、生きとし生けるものを受け慈しむ」という、日本独特の宗教文化を伝えるとともに、平和・友愛の大切さを教えてくれています。

国宝・石清水八幡宮

桂川・宇治川・木津川がであり

三つの川

八幡市は「三川合流」という国内で他にほとんど例を見ない地形を有する地域。京都盆地から流れ出た桂川、琵琶湖からの宇治川、伊賀からの木津川がここで合流し、淀川へと姿を変えます。木津川と宇治川を分ける背割堤は、西日本有数の桜スポット。三川合流地域の観光周遊拠点「さくらであい館」もあり、展望塔から周辺を一望できます。

また、合流地域周辺は、川霧や肥沃な土に恵まれ、茶の栽培には最適な環境。茶畑の風情ある風景は、「流れ橋」と両岸上津屋・浜台の「浜茶」として、日本遺産第1号「日本茶800年の歴史散歩」に認定されました。



抹茶銘「松花堂」「浜乃風」

木津川河川敷の砂地で栽培される碾茶（てんちゃ）は、地元で「浜茶（はまちゃ）」と呼ばれ、品質がよく、色が美しいのが特徴。八幡の名産品として知られている。また、この碾茶で作った抹茶も好評。



三川合流地点



流れ橋

八幡と偉人との出会い

人と人



松花堂昭乗 エジソン 二宮忠八

八幡の三大偉人と言えば、まずは石清水八幡宮の社僧・松花堂昭乗。昭乗にゆかりの建物や庭、美術品が松花堂庭園・美術館で多数見られるほか、愛用の漆の四つ切り箱は「松花堂弁当」の誕生に繋がりました。2人目は発明王エジソン。彼は白熱電球のフィラメントの改良に男山の竹を使い、実用化を成功させています。3人目は世界で最も早く飛行原理を発明した二宮忠八。彼が飛行実験を計画したのは木津川の河川敷。後に「飛行神社」を残しました。八幡の地で偉人たちが辿った足跡を訪ねてみるのも興味深いものです。



松花堂弁当

「松花堂弁当」は料亭「吉兆」の創業者が考案。松花堂庭園にある京都吉兆 松花堂店で美しい庭園を見ながら味わえる。また、文化庁の「100年フード」事業において「未来の100年フード部門」を目指せ、100年！」に認定されました。



草庵松花堂

三川合流エリア

背割堤 **P有** **A-2, B-2**

宇治川と木津川を隔てる堤防。春には、約1.4km続く見事な桜のトンネルが名所に。また、自然豊かな河川敷では、ゆったり散策しながら四季折々の自然が楽しめる。

よどがわさんせんこうりゅうい **P有** **B-2**

桂川・宇治川・木津川が合流する三川合流地域の観光周遊拠点に使えるスポット。敷地内には背割堤の桜並木を眺められる展望塔や休憩コーナーなどが揃う。

淀川河川公園管理センター
☎ 075-633-5120 開館時間：9時～17時 展望塔利用時間：9時～16時30分（受付16時20分迄） 休館日：12/29～1/3

東高野街道・松花堂庭園エリア

飛行神社 **P有** **B-2**

日本で初めての動力飛行機を発明した二宮忠八翁創建の神社。空の安全、航空業界の発展を願う。忠八翁ゆかりの資料や、企業団体からの寄贈品などを観賞できる資料館も。

☎075-982-2329
開門時間：9時～16時30分
資料館開館：9時～16時（受付15時45分迄）

神應寺・杉山谷不動尊 **P有** **B-2-D-1**

貞観元年（860）に石清水八幡宮を開いた行教が創建。重文の行教律師座像や、豊臣秀吉の衣冠束帯の像を安置。八幡宮境内西側の静寂な谷奥にあり、「厄除け不動」として信仰されている。

問い合わせは、公式ホームページの お問い合わせ欄からお願いします。

五輪塔（航海記念塔） **B-2-D-1**

高さ約6mの巨大な石塔。中世では日本最大で国の重要文化財。尼崎の豪商が石清水八幡宮に祈り海での遭難を逃れ奇進した説や、僧・尊尊が建立した説などがある。

安居橋 **B-2-E-1**

男山の麓を流れる放生川に架かる橋。大きく半円を描いた形は別名「たいこ橋」と呼ばれる。また、放生川兩岸は散策路になっており、左岸の八幡宮境内とともに憩いの場。

大歌堂・中村邸 **P有** **B-2-E-1**

大阪道頓堀五座の一つ「弁天座」の座主・尼野貴之氏の別邸で、表門・蔵を含め国の登録有形文化財。大広間、上段の間、書院をそなえた大歌堂は、大正ロマン漂う数寄屋風書院造。

☎ 075-981-0029
一棟貸の宿泊施設（民泊）予約は、一休またはヤマトラベルのサイトより可

単伝庵（らくがき寺） **P有** **B-2**

大黒様に願いごとが見えやすいように、白壁に直接願いを書き入れる「落書き祈願」ができる。大黒堂再建に協力してくれた人の願いが叶うよう、約60年前に住職が始めたユニークな祈願法だ。

☎075-981-2307
拝観時間：土・日曜日9時～15時
それ以外の日は要予約
拝観料：100円 祈願料：300円

善法律寺 **P有** **B-3**

石清水八幡宮の檢校職であった善法律寺宮清が自分の邸宅を僧坊として寄進し、奈良東大寺より実相上人を招いて開山。境内には約100本の紅葉が茂り、別名「もみじ寺」と呼ばれる。春は新緑、秋は深紅の紅葉が美しい。

☎075-981-0157
拝観時間：9時～17時
※境内の散策自由。無料 ※本堂内部の拝観のみ要予約。本堂拝観料（1人500円以上ご志納）

正法寺 **P有** **B-3**

室町時代に後奈良天皇の勅願寺となり発展した。徳川家康公の側室、お龜の方（相応院）ゆかりの寺。重要文化財の本堂・大方丈・唐門、阿彌陀如来坐像や、狩野派の襖絵、府の名勝として指定された庭園など見所が多い。

☎075-981-0012
拝観時間：10時～15時
拝観料：700円
※拝観日限定のため要問合せ

松花堂庭園・美術館 **P有** **B-4**

寛永の三筆・松花堂昭乗ゆかりの庭園。椿や梅、桜、紅葉などがあり、四季を通して美しい景観が楽しめる。美術館では定期的に展覧会を開催。

☎075-981-0010
入園時間：9時～17時（最終入場は16時30分）
休園日：月曜日、12/27～1/4
※月曜日が祝日の場合は翌平日に振り替え
庭園入園料：一般300円
美術館観覧料：一般400円～
（展覧会の開催内容により料金が異なります。）

八角堂 **B-3**

慶長12年（1607）、豊田秀頼によって再建された隅切八角形の仏堂。明治の神仏分離により現在地に移築。近年保存修理工事を行い、往時の彩色が蘇っている。安置されていた重要文化財「木造阿彌陀如来坐像」は、市内の正法寺法藏院にあり。※八角堂内の公開は期間限定（申込制あり）、周辺は常時散策可能。

☎075-972-2580
八幡市文化財課

円福寺 **P有** **B-4**

臨済宗最初の専門道場「江湖道場」として建立された。日本最古と伝えられる重要文化財「達磨大師坐像」が祀られていることから、別名「達磨堂」とも呼ばれる。拝観日は1年2回、4/20と10/20の「万人椿」当日のみ。この日以外は山門までの拝観可。

☎075-981-0142



八幡の味をたのしむ

八幡家（やわた流れ橋交流プラザ 四季彩館） **E-3**

☎075-983-7789
営業時間：昼11時～15時、夜17時～21時 ※夜営業は予約制
※月曜日・月曜日、毎月最終火曜日（12月を除く）
※月曜日が祝日の場合は翌平日に振り替え

地元農家さんの新鮮野菜をたっぷり使ったヘルシーなおばんざいが主役。ランチは旬野菜料理が中心のビュッフェを実施する。

京都吉兆 松花堂店 **B-4**

京都を代表する日本料理店。吉兆創業者が考案した名物の「松花堂弁当」を味わえる。季節の風情たっぷりのお弁当で、山海の幸をご堪能いただけます。

☎075-971-3311
営業時間：昼11時～15時
夜17時～21時30分（金・土・日・祝のみ営業）
※昼夜ともに2日前までに要予約
※休日：月曜日、年末年始（12/25～1/9）
※月曜日が祝日の場合は翌平日に振り替え

タクシー情報

京都 第一交通(株)八幡営業所
☎ 075-981-4000
山城ヤスカ交通(株)
☎ 0774-62-3535
京都MKタクシー
☎ 075-778-4141

バス情報

松花堂庭園・美術館へは
京阪バス「石清水八幡宮駅」もしくは「精華駅」より大芝・松花堂前停留所下車可
四季彩館・流れ橋へは
京阪バス「石清水八幡宮駅」より「上津屋流れ橋」停留所下車可

レンタサイクル情報

マップ上の「自転車」マークの施設で貸出中。3カ所内での返却も可能です。

- 石清水八幡宮駅前観光案内所 ※軽電アシスト自転車も有り（観光案内所でのみ貸出・返却）
- 四季彩館
- 松花堂庭園

<利用料>要連付自転車：1回500円（別途保証金500円必要）※返却時に返金
電動アシスト自転車：1回1000円（別途保証金500円必要）※返却時に返金
<利用時間>9時～16時30分（四季彩館は10時～16時30分）
※休業日は施設により異なる
※自転車は26インチのみ
※ヘルメットの貸出有

石清水八幡宮・男山エリア

石清水八幡宮 **P有** **B-2-D-2**

日本三大八幡宮のひとつ。社名は、男山の麓に湧く雲泉「石清水」に因み、厄除けの神社としても知られる。現社殿（国宝）は三代将軍・徳川家光の造営。男山の麓まで広がる境内は国指定史跡。

☎075-981-3001
※昇殿参拝は有料（要問合せ）

石清水八幡宮 参道ケーブル **B-2-D-1**

男山の麓から山上を結ぶケーブル。ケーブルの鉄橋として高さ日本一といわれる橋梁があり、車窓からの景色も見所のひとつ。

京阪電車お客さまセンター
☎06-6945-4560

男山展望台 **B-2-D-1**

石清水八幡宮参道ケーブル・ケーブル八幡宮山上駅近くにある展望台は、木津川、宇治川、桂川の三川の向こう側に京都市街が広がり、北西は天王山、北東に比叡山や宇治の山々を見渡せる絶景所。桜や紅葉シーズンは一層風情あり。

エジソン記念碑 **B-2-D-2**

トーマス・エジソンが白熱電球の実用化に向けて世界中の竹を集めて実験したところ、八幡産の真竹を使って1000時間点灯に成功し実用化に成功した。石碑は戦前の1934年から守り継がれ、エジソンの偉業を称えている。

高良神社 **P有** **B-2-D-1**

石清水八幡宮の麓、頓宮の南に鎮座する八幡の氏神さん。「徒然草」に登場することも知られ、現社殿は鳥羽伏見の戦いで焼失後再建された。江戸後期に始まる勇壮な祭り「やわた太鼓まつり」が7月に行われる。

流れ橋周辺エリア

流れ橋（上津屋橋） **E-3**

木津川に架かる全長356.5mの日本最長級の木橋。増水時の抵抗を減らすため、床板が流れるように設計してある。白砂の河原と清流に調和した風景は、映画ロケに度々利用される。

やわた流れ橋交流プラザ 四季彩館 **P有** **E-3**

流れ橋のそばに立つ交流施設。地元野菜を味わえるレストランが併設され、そば打ち体験や碾茶などの農産物の販売も行う。自然が織りなす美しい四季と地域に育まれた食や文化を楽しむ。

☎075-983-0129
営業時間：10時～17時（17時以降はご相談）
休園日：月曜日、年末年始
※月曜日が祝日の場合は翌平日に振り替え

伊佐家住宅 **P有** **E-3**

江戸時代に幕府領の庄屋を務めた伊佐家の住居。入母屋作りによる大きな茅葺屋根、今は入庫できない壁土「桃山」で作られた赤い壁が特徴。国の重要文化財。

☎075-983-0129
見学は令和6年9月からの修復工事のため休止中

内神社 **D-4**

内里の西南の端にあり、境内は京都府文化財環境保全地区に指定。2001年から整備された現本殿の傍らに江戸中期の建物で京都府登録文化財の旧本殿を保存する。

御園神社 **D-3**

上奈良の東側に立地。江戸中期に作られた本殿は檜皮葺の一間社流造。山城地域の建築様式として貴重な遺構で京都府指定文化財。10月の「すいみこし」では、すいみの他30種類以上の野菜で御栗を飾るのが見もの。